

# 新飯能

発行 党員会  
日本共産 飯能市委  
973-1091

金子とし江 972-6401  
山田とくし 973-4710  
新井たかくみ 978-0175  
滝沢おさむ 972-3875

<議員団の連絡先>  
973-2111(市役所416)  
Mail jcp-sigi@pluto.plala.or.jp

## 12月市議会

### 公民サービスにコスト論 手数料など大幅値上げに

#### 公民館の有料化なども示唆

飯能市の十二月定例市議会が十五日に閉会しました。今議会では、国民健康保険税の負担が重く、せめて納期を増やして一回当たりの税額を少なくしてほしいという要望を一般質問や決算委員会ですべて求めましたが、来年度から八期から十期に変わる事になりました。

を導入するための埼玉県後期高齢者医療広域連合の設置など市民生活を脅かす議案が日本共産党以外賛成で可決されました。

住民票など一五〇円から一〇〇円に

しかし、手数料の引き上げや七五歳以上の高齢者に新たな医療保険制度

住民票や戸籍謄本、課税証明書などの、市民が窓口で度々申請、利用する各種証明書の手数料が現行百五十円から二百円に値上げされました。



市の提案理由では十九年間値上げを行なっていないこと、近隣では所沢市、狭山市、入間市が二百円になっていることや、戸籍謄本を発行するコストが三百九

後期高齢者医療制度では、七五才以上のすべての高齢者と、六五歳以上の寝たきりの方はこの医療制度に組み込まれ、今までは被扶養者で保険料を払わずに済んでいた方も含め、保険料を新たに払わなければならないと

### お年寄りに新たな負担強い 後期高齢者医療制度

ムタな電子申請には五〇〇万円も  
その一方で、今年十月

後期高齢者医療制度で

いうこの制度は、高齢者に新たな負担を押しつけるものです。それも介護保険料と同様に月一万五千円以上の年金があれば年金からの天引きです。介護保険料と合わせると平均月一万円にもなり、今でも生活に苦しむ高齢

者さらさら痛みつけるものです。後期高齢者は年々増加しますから、それにともしない給付が増え、二年ごとの見直しで保険料は繰り返しの値上げと給付は抑制されることは介護保険制度の実施からみても明らかです。

保険料を滞納すれば保険証を取り上げ、短期保険証や資格証明書を発行することまで、法定化しています。払えない人は医療を受けられなくなることもとなり、医療を最も必要とする高齢者から医療を取り上げることにあります。

「ワーキングプアII」は働いても働いても生活保護基準以下の生活しかできない貧困層の増大とやっとな命をつないでいる実態をうきばりにしました。「こんな弱いものいじめの社会でいいのか」という問いかけが伝わってくるような番組でした。

病者の家族のKさんは、「機械的に財政削減で場当たりの厚労省のやり方はまったくふざけている。患者の苦しみや悲しみを考えていない。看てもらっている医師も『自民・公明の医療改善は本心にひびく、こういう政治は変えなければ』と言っていた。撤回されて本当にほっとしています」と語っていました。

住民の声が届かない広域連合  
そして、この医療制度の運営に当たるのが広域連合ですが、県単位の設置され、広域議会の議員も、全県でわずか二〇名で、住民の声は届きにくくなることは明らかです。一番身近で実態をつかめる自治体や・市町村議会が関与しにくくなる、大きな矛盾をもった制度です。収入の実態に即した保険料を算定できるのかどうかさえも不明のまま、この広域連合を設置させていくことは認めることができません。

小さな記事ですが他人事には思えません。十四日、札幌市中心街で「がんばろう夕張」北海道連絡会が、夕張を住み続けられる町にした

厚生労働省は、来年十月から、かいよう性大腸炎とパーキンソン病の難病補助を打ち切るという改悪方針を撤回したことを明らかにしました。

日本共産党の小池晃参議院議員の問い合わせに答えたものです。撤回を求めた患者さんたちの運動が政府を動かしたのです。

飯能市のパーキンソン病患者の家族のKさんは、「機械的に財政削減で場当たりの厚労省のやり方はまったくふざけている。患者の苦しみや悲しみを考えていない。看てもらっている医師も『自民・公明の医療改善は本心にひびく、こういう政治は変えなければ』と言っていた。撤回されて本当にほっとしています」と語っていました。

### 難病補助打ち切り撤回

「困っているときはお互いさま」などのあたたかい声がかげられ、相次いで募金がよせられたということですが、財政再建団体化で、高齢者のための除雪サービスの予算も削られてしまうのかと思ふと胸が痛みます。国はすべての責任を夕張市と住民に押しつけようとしています。憲法25条はすべての国民に健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を保障しているのですから▼夕張だけではありません。NHKの「ワーキングプアII」は働いても働いても生活保護基準以下の生活しかできない貧困層の増大とやっとな命をつないでいる実態をうきばりにしました。「こんな弱いものいじめの社会でいいのか」という問いかけが伝わってくるような番組でした。

### 波紋

小さな記事ですが他人事には思えません。十四日、札幌市中心街で「がんばろう夕張」北海道連絡会が、夕張を住み続けられる町にした

### 不払い問題

# だれもが納得できる解決を

## 金子としえ市議の一般質問



金子としえ市議

この間、市としても、元請企業と、被害を受けている事業所が話し合いを持つよう働きかけ、一定の努力をしてきました。ここで元請企業の三ツ和総業があまりにも不誠実な対応をしてきたことが、明らかに became した。で、一般質問で取り上げました。

平成十六年度の飯能市発注の東飯能駅東口駅前通り線道路改良工事を三ツ和総合建設業協同組合（部落開放同盟）が、七一六〇万円で落札。工事そのものは、二次下請けのJ.V新井建設・佑和建興が行いましたが、佑和建興が元請から支払われた工事代金、約四千万円を持ち逃げ、失踪してしまつた前代未聞の事件がいまだ

被害を受けた代表者から「振り込まれたことを確認した」という連絡も市にきている。しかし、被害にあった六社の状況は、金額の少ないところが被害金額の十九%で、すでに振り込まれたというところが、七百万円から一千万円を超える企業は、いまだに何の話もないということである。これでは、事実上の解決になっていないではないか。市は、建設業法第四十一条の趣旨に沿った指導をしてきたのか。

四十一条の趣旨については、許可権限は国なので、市としては、市の発注した工事でもあるので、できれば四十一条の方向で解決してほしいということ。市としては民事に介入していくという考えは最初から持っていない。金子 被害にあつた下請け業者には、全額立て替えるというのが法の趣旨。その上で、全額が無理なら話し合いで九割とか八割とか常識的な数字が出てくるはずだ。十九%で「決着がついた」としていいの。被害にあつた下請け業者は、合意したのではなく、察するに合

に解決していない、下請け業者に工事代金が支払われていない問題を取り上げました。

本来、佑和建興が履行しなければならぬ問題ですが、賠償できないことが明らかになった段階で、元請企業は、下請け業者に対して、支払われていない工事代金を立て替えて、たとえ二重払いになつても支払わ

意させられたのではない。三ツ和総業は、部落開放同盟の企業で、自治体に圧力をかけ一〇〇%公共事業で成り立っている企業。このような元請企業の対応が分かつた以上もう一度強力な指導をする必要がある。なぜしないのか。

本橋部長 市としては、一般競争入札・公募型競争入札なので、基準に則つて、入札参加の申し込みがあつて、参加をこぼむ理由が特別にない場合は、入札に参加させることになつていて、そこで自由競争の中で札を入れて落札したものについては、最低の価格をもって落札者と決めて発注している。市が（三ツ和総業に）恣意的に発注しているということはない。

金子 振り返つてみると三ツ和総業は、今年六月末の川寺・上野線南工区の工事を落札した。それまでは、誠意をもって対応するといつて、入札にも参加し仕事をとつた。市内業者が不況の中で仕事が減つて苦境に立たされ仕事してほしいのに、どうしてこういう企業を指名するの。

金子 誰が聞いても納得できる決着をはかるために、もう一度元請企業に強く働きかけるべきだ。本橋部長 四十一条については、当事者同士が話し合いのテーブルに着いて、話し合いの結果、双方が合意した上で解決したと思つている。今回の問題は、一応解決したという認識を持つている。

本橋部長 国としてもあくまでも行政指導だけであつて、民々で話し合うこととしていて、市としても双方で話し合いをもつて、合意して解決に至つたと認識している。

金子 誰が聞いても納得できる決着をはかるために、もう一度元請企業に強く働きかけるべきだ。本橋部長 四十一条については、当事者同士が話し合いのテーブルに着いて、話し合いの結果、双方が合意した上で解決したと思つている。今回の問題は、一応解決したという認識を持つている。

## 建設職人の暮らしかけた戦い 参院選に勝利しよう

### 飯能日高建設労働者後援会が総会

飯能日高建設労働者後援会は、今年で二回目に「餅つき&包丁研ぎ・まな板削り」を十二月十七日、地域の人を対象に取り組みました。

朝八時からテントを張つたり準備をし、午前十時から開始です。餅は二十キロをつき、アノコ、きな粉、納豆、大根を準備。包丁研ぎ・ま



あいさつするあやべ澄子さん

### あやべさんの生い立ちに親近感

午後二時三十分から、場所を組合事務所に移し、後援会総会を行い、来るべき選挙に後援会として全力で奮闘することを確認し、役員体制もきちんと確認できました。

な板削りも開始前から並ぶ盛況ぶり。その他、野菜とシクラメン、子ども向けでヨーヨー、ポップコーンと豚汁も人気があり、午後一時近くにはなくなる状態でした。

総会には、参院予定候補のあやべ澄子さん、山田市議も駆けつけ、あやべさんの生い立ちなども語ってもらい、あやべさんと親近感がわく総会になりました。

## 新春映画会

映画 ベトナムのダーちゃん

1月20日(土) 午後6時45分開会

飯能市民会館202  
参加費 一般500円  
高校生300円  
小中学生：無料

主催：映画サークル・ダーちゃんの会

## 新春大演説会

1月7日(日) 午後1時開場 2時開会

大宮ソニックシティ

小池晃 参院議員・政策委員長 が訴えます

紙智子 参院議員  
あやべ澄子 埼玉選挙区予定候補 もお話しします

かにや前からバスが出ます。バス代：1000円 12時出発